

# 加盟校が利用できる

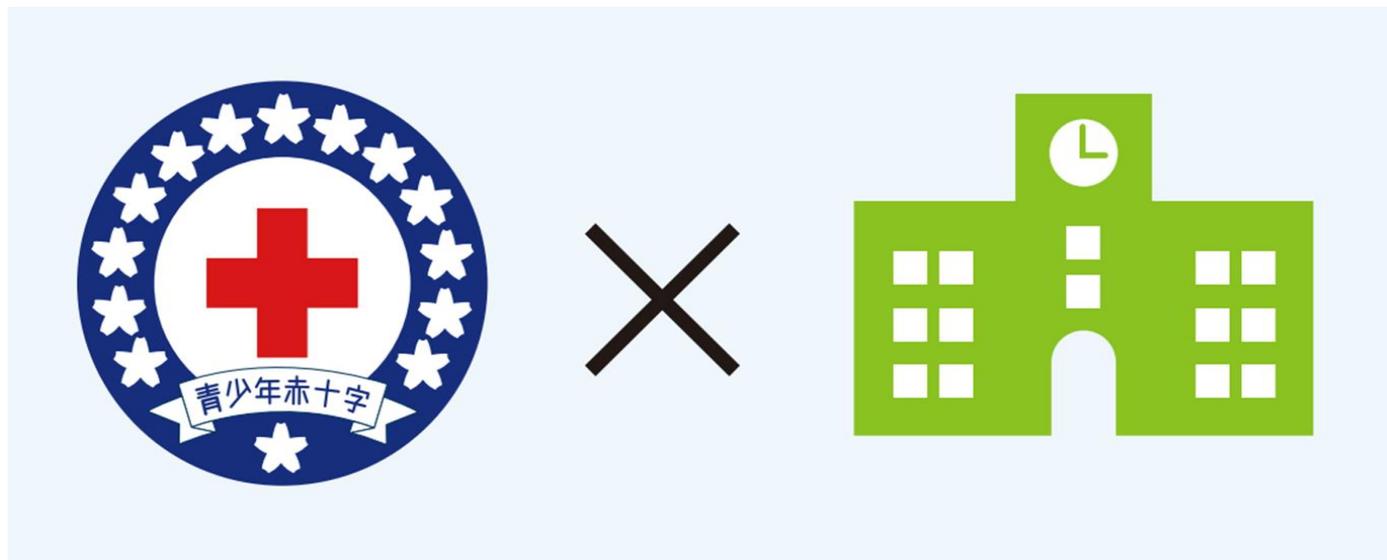
## 主な教育プログラム



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

石川県支部 事業推進課

# 青少年赤十字（JRC）とは

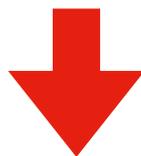


「赤十字」を教材として、  
子どもたちの「生きる力」を育てる。

# 青少年赤十字の目的

---

- 生命と健康を守る
- 人間の苦痛を予防し、軽減する
- 人間の尊厳を確保する



「やさしさ」や「思いやり」の心を引き出し、育てる

# 人道（じんどう）

---

自分やまわりの人のいのちと健康を大切にし、  
困っている人がいたら、いつでも親切にして  
あげよう。

そして、世界中の人と仲よくしよう。

# 青少年赤十字が大切にしていること

青少年赤十字の  
態度目標

## 気づき

身近な問題を発見する

## 考え

問題解決のための道筋や  
方法を探る

## 実行する

活動に取り組み、評価と反省を  
次へ活かす

# プログラム内容

- ① 防災教育
- ② 各種講習会
- ③ 児童・生徒対象研修会（トレセン）
- ④ 国際理解・親善
- ⑤ その他

# ① 防災教育

## 『まもるいのち ひろめるぼうさい』



- 東日本大震災の教訓から、日本赤十字社と被災地の教員が協力し製作した防災教育教材
- 自然災害の正しい知識や、自ら「気づき、考え、実行する」力を重視したグループワークプログラムを掲載
- 豊富な映像教材や授業での展開例が付属しており、すぐに取り入れやすい

( 2015年度に県内のすべての学校へ配布、  
2019年度に加盟校と希望校へ追加配付 )

# ① 防災教育

## 『いえまですごろく』

- カードゲーム形式で、さまざまな障害を乗り越え全員でゴールを目指す
- 45～50分の学校の授業時間で、ゲームから振り返りまでできる
- ひとりでのいる時を想定したシミュレーションも実施可能

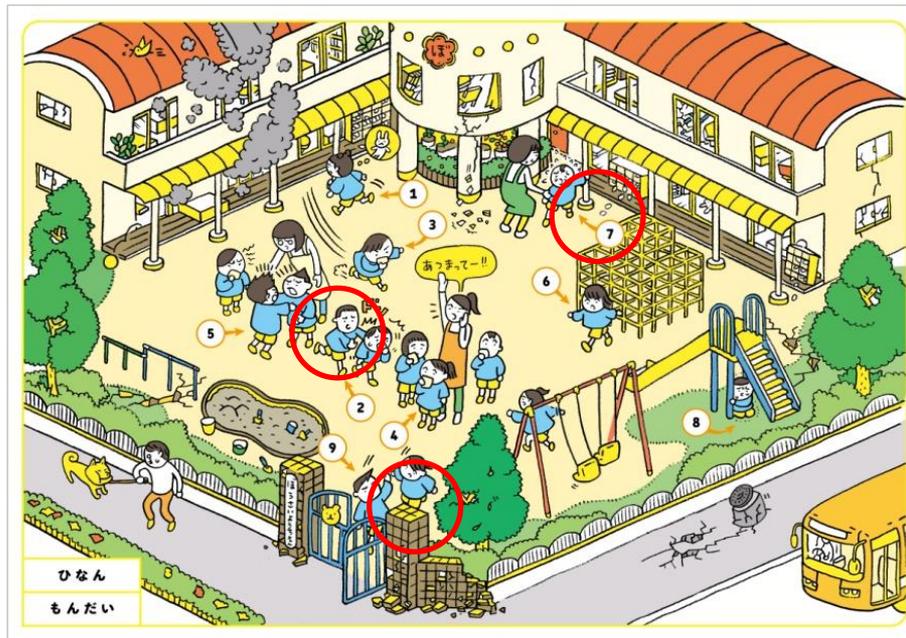


### 【ルール】

- 1セット、4～6人でプレイ
- 最大10セットまで貸出し可能、クラスや部活動単位で実施できる

# ① 防災教育

## ぼうさいまちがいさがし 『きけんはっけん!』



### 【内容】

- 「じしん」「ひなん」など5つのテーマで、各問題4枚、答え1枚ずつ格納
- 貼り出して授業形式、グループワークどちらでも使用可能

# ① 防災教育

## 赤十字防災講演



- 被災地への派遣経験のある職員や、赤十字ボランティアなどを学校まで派遣し、講演を行う
- 災害発生時に何が起こるのかわかることで、「備え」に繋げることができる
- 日本赤十字社は、医療救護班の派遣やこころのケア、救援物資の配付など、被災地でこれまでに様々な活動を実施してきた
- 東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨 など



# ① 防災教育

## 炊き出し訓練 (ハイゼックス、パッククッキング)



- あたたかい食事を大勢の被災者に配る「炊き出し」体験
- 学校の防災訓練などで活用できる
- 「地域赤十字奉仕団」とともに行うこともでき、地域での交流活動にも繋がる

### 【補足】

- 小中高、2時間（授業2コマ）から実施可能
- 講師など派遣料無料、食材費等（実費）は学校負担
- 他の防災教育プログラムと併せて実施することも可能

# 内容

- ① 防災教育
- ② 各種講習会
- ③ 児童・生徒対象研修会（トレセン）
- ④ 国際理解・親善
- ⑤ その他

## ② 各種講習会

### 児童・生徒のためのBLS短時間プログラム



- 加盟校の児童・生徒対象
- 授業などで心肺蘇生やAEDの使い方を学ぶプログラム
- 加盟校は、学校まで無料で指導員を派遣し、実施することができる

#### 【展開例】

- 中学生、高校生カリキュラム（50分、100分）
- 小学生（中高学年）カリキュラム（45分、90分）

## ② 各種講習会

### 着衣泳（水上安全法）



- 加盟校の児童・生徒対象
- 川や海、プールでの事故を防ぐため、自分や溺れた人を助けるための知識や技術を学ぶ
- 加盟校は、学校まで無料で指導員を派遣し、実施することができる

【展開例】 ※BLSと同様

- 中学生、高校生（50分、100分）
- 小学生（中高学年）（45分、90分）

## ② 各種講習会

### 健康生活支援講習



- 加盟校の児童・生徒対象
- 車椅子の補助やハンドケアなど、災害時や高齢者福祉施設の訪問時に役立つ知識や技術を学ぶ
- 加盟校は、学校まで無料で指導員を派遣し、実施することができる
- R02～手洗いキットを使った内容も実施可能

【展開例】 ※BLSと同様

- 中学生、高校生（50分、100分）
- 小学生（中高学年）（45分、90分）

# 内容

- ① 防災教育
- ② 各種講習会
- ③ 児童・生徒対象研修会（トレセン）
- ④ 国際理解・親善
- ⑤ その他

# ③ 児童・生徒対象研修会

## リーダーシップ・トレーニング・センター



- 加盟校の児童・生徒対象、2泊3日の宿泊研修
- 集団生活のなかで相互の理解と友情を深め、赤十字の知識と技術を学ぶことで「よきリーダー」の養成を目指す
- 研修中は指示されることなく、自ら「気づき、考え、実行する」

【開催予定】

日程：令和2年7月25日（土）～27日（月）

会場：国立能登青少年交流の家（羽咋市柴垣町14-5-6）※無料送迎バスあり

# 内容

- ① 防災教育
- ② 各種講習会
- ③ 児童・生徒対象研修会（トレセン）
- ④ 国際理解・親善
- ⑤ その他

## ④ 国際理解・親善

### 国際交流事業〔隔年〕



- ・ 加盟校（園）対象
- ・ 国内外の青少年赤十字メンバーが交流を深め、自分たちの国でどのようにリーダーシップを発揮できるかを学び、今後の活動に繋げる
- ・ 平成30年度は石川県にベトナムメンバーを受け入れ、加盟校5校を訪問した



#### 【今年度実施予定】

- ・ 国際交流Web会議（高校生対象）  
令和2年11月15日（日）

## ④ 国際理解・親善

New

### 海外たすけあいプロジェクト〔隔年〕



- 加盟校の児童・生徒、青年奉仕団員、**地域奉仕団員**対象
- 「海外たすけあい」の意義や、資金の活用方法を学ぶ
- JRCメンバーと青年・地域奉仕団員が協働で街頭募金を行う
- 「国際交流事業」と隔年開催のため、次回は令和3年度に実施予定



#### 【実施報告】

日 程：令和元年12月15日

場 所：金沢市内

## ④ 国際理解・親善

### 青少年赤十字活動資金（通称：1円玉募金）



- 加盟校（園）対象
- 世界で苦しんでいる同世代の子どもたちを支援する募金活動
- 奉仕の心を学び、その国の文化や生活に関心を持ち、自ら調べることで「国際理解・親善」に繋げる

#### 【支援先】

ネパール：学校、コミュニティにおける水衛生環境の改善

バヌアツ：災害リスク軽減と防災の知識を子供たちに教えらるる環境

## ④ 国際理解・親善

### 海外支援スタディーツアー



- 高校JRCメンバー（1～2年）対象
- 「青少年赤十字活動資金（通称：1円玉募金）」等の支援対象国を訪問し、現地の青少年と交流しながら、資金の使われ方や効果を確認する
- 平成30年度は石川県メンバーがネパールに派遣された

#### 【実施報告】

日 程：令和元年8月17日(土)～24日(土)

派遣国：バヌアツ共和国

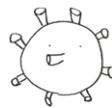
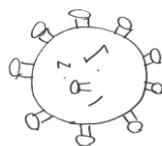
# 内容

- ① 防災教育
- ② 各種講習会
- ③ 児童・生徒対象研修会（トレセン）
- ④ 国際理解・親善
- ⑤ その他

## ⑤ その他

New

### 新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！



教材・指導案  
(石川県支部HP)



動画版  
(石川県支部作成)



- 新型コロナウイルス“3つの顔”「病  
気」「不安」「差別」を学ぶ教材
- テキスト版は、文科省の保健教育指導  
資料に採用
- 石川県支部では動画版を作成し、再生  
回数7万回以上、全国の学校・企業・  
行政で活用された。

## ⑤ その他

New

### ブックオフを通じた社会貢献「キモチと。」



「モノ」を「キモチ」にかえる  
新しい応援のカタチ



「モノ」で応援・支援・寄付ができます



- 不要になった本やゲームの販売金額に **10%を加えた額**を、赤十字に寄付（クラウドファンディング）できるプログラム
- 箱詰め後、専用フォームから入力すると無料で取りに来てくれる
- 参加頂いた活動は、赤十字が取り組む災害救護活動などの財源として活用される

# お問い合わせ・お申込み先

日赤石川県支部は原則無料で教育プログラムの提供や指導員の派遣を行います。

担当者との日程調整の都合上、開催予定日の1ヶ月前までに日赤石川県支部へお問合せください。

学校教育をより効果的に行うために、ぜひご活用ください。

## 【お問合せ先】

日本赤十字社 石川県支部 事業推進課  
〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目48番地  
TEL: (076) -239-3880 FAX: (076) -239-3881  
E-Mail : jigyou@ishikawa.jrc.or.jp

